

とうべつ

手にとって ^{ぐ～っと} good 身近に

議会だより



No. 196

平成31年2月1日発行

CONTENTS

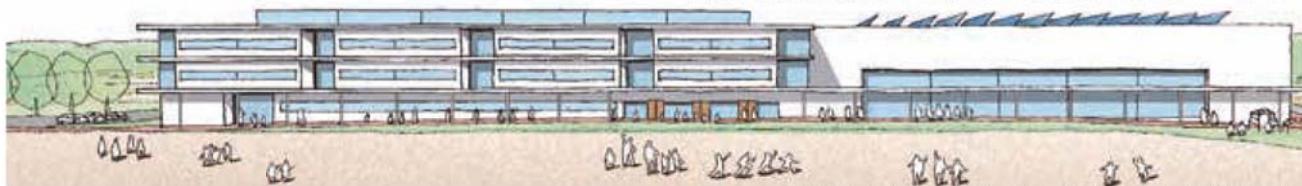
12月定例会

- | | |
|-------------------------------|----|
| 一体型義務教育学校基本設計プロポーザル | 2 |
| 総務文教常任委員会・産業厚生常任委員会・公共施設特別委員会 | |
| 新年度予算編成に向けた質問も | 5 |
| 7人の議員が登壇 一般質問 | |
| 商工業団体、農業団体との懇談で多くの意見 | 14 |
| 第12回当別町議会報告会 | |



JR 札沼線 本中小屋駅から乗車する人

総務文教常任委員会(12/5)、産業厚生常任委員会(12/6)、公共施設に関するあり方 立体的な学びと交流の場「ステップテラス」のある校舎 —一体型義務教育学校基本設計プロポーザル



校庭から見た校舎（左が教室、右が体育館）

基本
設計

季節風から子どもを守る校舎

体育館と校舎を一つの建物として敷地西側に配置し、風雪から守られた安全な通学路を確保。



配置イメージ図

当別町一体型義務教育学校基本設計業務委託公募型プロポーザル^{※1}を11月26日に開催し、参加した全7社からの技術提案書の審査を行い、最優秀者は株式会社北海道日建設計に選定したとの説明がありました。

(株)北海道日建設計の提案から予想図をご紹介します。あくまでも基本設計のプロポーザルのための提案です。この予想図どおりの校舎と決定したわけではありません。あわせて義務教育学校についての各委員会での質疑をご紹介します。

基本
設計

インナーガーデンとステップテラス

校舎中央の自然光を取り入れ階段状に連続するステップテラスは地域や他学年との交流の場に。



インナーガーデンイメージ図

公共
施設

優秀事業者の決定方法

問

優秀事業者の決定方法や選考過程は。また、次席まで決めたのは、優秀事業者が何らかの事情で辞退をした場合に次席が繰り上がるのか。

答

選考は各委員が得点を付け、最高得点の事業者に決定した。また、次席については、そのとおりである。

総務
文教

児童生徒数の推計

問

児童生徒数の推計は、2022年度開校時は発表されたが、2028年度は持ち合わせがないこと。この推計だからこの規模の学校を作るということではないのか。

答

2023年度推計値は持っているが、その後は、町の施策の効果などにより横ばい、微減を想定しており、大きく減ることはないとと思っている。
(12/19 総務委員会での答弁)

総務
文教

校舎建設の財源は

問

(株)北海道日建設計が提案した事業費の概算48億円のうち、町からの支出はいくらか。財源が問題であり、財政部局ときちっと協議をしてもらいたい。

答

事業費は、今後、基本設計の中で算出していく予定である。前回お話しした50億円の数字を用いれば、町費10億円、起債30億円、補助金10億円で、これがベースになる。

※1 プロポーザル…複数の事業者に目的に対する企画を提案してもらい、その中から優れた提案を行った者を選定すること。

検討特別委員会(11/30)を開催し、町からの提案に対する質疑が行われました。

こども園との協定書・道の駅冬のイベント

総務文教

次年度計画書の報告期限

平成31年度より、ふとみ保育所は公私連携型認定こども園となり、民設民営でありつつも、町が関与し、運営法人と町とが連携して教育・保育活動を実施することになります。その連携のための協定書(案)の説明がありました。



公私連携法人は次年度の教育・保育の計画書を前年度3月までに町長に報告するとあるが、年度は4月1日から始まるので、2月末までとし、議会にも提出できないか。



計画書は、事前に事業者と十分に協議をし、その内容を決定する。その内容が整った段階で、議会にどのようなかたちで提出できるのか検討させていただきたい。



新年度より公私連携型認定こども園となる
ふとみ保育所



北欧の風道の駅とうべつに設置されたみかんツリー

総務文教

道の駅に雪の滑り台



道の駅で12月以降のイベントは何をするのか。



道の駅室で知りうる範囲の回答となるが、現在クリスマスのイベントを行っており、今後、前年

同様にバレンタインなどのフェアを計画している。また、PR事業として、雪の滑り台を設置したり、確定ではないが、子ども向けのショートフィルムを上映する予定である。

農業被害への支援

産業厚生

経営体育成支援事業の状況



9月の台風や地震の被害を支援する本事業は、急遽決まり募集期限が短かったと聞いている。申請して該当になった方はどれくらいか。



相談件数は58件で、非常に厳しいハードルでもあったので要件を満たされなかった方もいたが、要件を満たされた方は、今回46件であった。



台風21号により倒壊したビニールハウス

介護保険事業・障害福祉サービス増額



介護保険事業計画の見込みは

当別町では、住み慣れた地域で暮らし続けられるまちづくりを目指していますが、12月議会では、主に居宅系サービスを減額し、施設系サービスを大きく増額する2,852万円の補正予算案が提案されました。



第7期介護保険事業計画では、施設から在宅への移行を目指しているが、見込みが大きく外れることはないか。



介護予防事業や生活支援事業を今後も積極的に推進することにより、計画どおり進むよう努力していきたいと考えている。



心身障害者対策費の傾向は

障害福祉サービス給付費は、補正額としては相当大きく約4,300万円。増えているのは、当別町だけの傾向か。どこの地域にも見られる傾向か。



当別町のみならず、障害者給付費については、毎年、増加している状況である。



当別町障がい者総合相談支援センター nanakamado
(弥生)

当別駅南北連絡線のエレベーター更新



当別駅のエレベーター更新工事



更新される当別駅のエレベーター

平成6年設置の町道当別駅南北連絡線エレベーターは、老朽化や部品の製造停止などにより、更新が必要であるため1,627万円の補正予算を提案する旨の説明がありました。



平成30年6月にエレベーターが停止したとのことだが、原因や経緯は。



毎月1回保守管理・点検をしており、なるべく早く更新すべきとの管理

会社からの進言もあった中、6月に動かなくなったらと通報があった。保守管理業者に点検していただき、部品の一部が劣化して故障しているところで、部品交換して運転を再開した。

【その他の主な質問項目】

一体型義務教育学校基本設計プロポーザル決定後のスケジュール(公共)、一体型義務教育学校建設に係る教育委員会と財政部局との協議(総務)、道の駅直売所の冬季営業(総務)、福祉灯油助成事業(産業)、企業誘致推進協議会への負担金内訳(産業)など

委員会の動画を配信しています!

平成30年9月議会より、議場で開催される常任委員会のライブ配信及び録画配信をしています。町部局からの議案の提案説明やそれに対する質疑を見ることができます。ぜひご覧ください。議会ホームページ

